

# 「PED防疫対策の再徹底」

6月に愛知県でPEDの発生がありました(再発)

例数	農場所在地	発生日 (遺伝子検査陽性)	飼養頭数	発症頭数 (通報時)	死亡頭数	平成26年2月からの情報	
						例数	備考
1	瀬戸市	H29. 1. 7	3, 800	繁殖豚10頭 哺乳豚約100頭	140頭	107	76例目と同一農場
2	瀬戸市	H29. 1. 11	840	哺乳豚約20頭	60頭	108	78例目と同一農場
3	田原市	H29. 1. 21	750	肥育豚約5頭	80頭	109	89例目と同一農場
4	瀬戸市	H29. 1. 23	4, 900	哺乳豚約20頭 肥育豚約30頭	10頭	110	8例目と同一農場
5	田原市	H29. 6. 6	1, 140	哺乳豚約50頭	5頭	111	98例目と同一農場
6	田原市	H29. 6. 8	2, 000	哺乳豚約40頭	0頭	112	86例目と同一農場
7	田原市	H29. 6. 13	1, 700	哺乳豚約40頭	0頭	113	102例目と同一農場
8	田原市	H29. 6. 15	1, 400	哺乳豚約20頭	1頭	114	105例目と同一農場
9	田原市	H29. 6. 19	2, 400	哺乳豚約140頭	0頭	115	81例目と同一農場
10	美浜町	H29. 6. 21	2, 760	哺乳豚約50頭	5頭	116	88例目と同一農場
合計			21, 690	525	301	発生実農場数：66農場	

- ・国の集計（9月から8月）に合わせて整理。
- ・死亡頭数は平成29年5月26日時点。以降については発生時点の死亡頭数。



## 全国のPED発生状況（H29.1～愛知県以外）

発生都道府県	初発事例確認日	発生件数	発症頭数	死亡頭数	頭数の最終確認日
愛媛県	H29.1.24	1	205	66	H29.2.16
熊本県	H29.1.29	5	2,094	366	H29.6.1
栃木県	H29.2.5	3	763	155	H29.5.14
佐賀県	H29.2.19	1	21	25	H29.2.17
静岡県	H29.3.15	1	200	150	H29.4.11
長崎県	H29.3.29	2	89	22	H29.5.1
合計		19	3,094	1,081	

## 飼養衛生管理の徹底

- ・関係者以外の農場への立入制限
- ・人及び車両の出入りの際の消毒の徹底
- ・排泄物のこまめな処理、豚舎消毒の徹底
- ・豚舎専用長靴、衣服の使用
- ・ネズミ、野生動物等の侵入防止
- ・消毒は糞などを除去してから、適切な濃度の実施  
(一般的に消毒薬は、冬場は夏場より濃い濃度が必要です)
- ・農場を訪問する獣医師、飼料運送業者、死亡畜取扱い業者にも、長靴、衣服の更衣、手指消毒、車両、パレット消毒の徹底

## ワクチン接種

国内で使用しているワクチンは、国内で流行しているPEDに有効です

☞ ワクチンの効果を十分引き出すために

- ①衛生管理の徹底(不衛生な環境では母豚の抗体が上昇しにくいです)
- ②母豚へのストレス低減
- ③母豚が十分に乳汁をだしているか、子豚が十分に哺乳できているか確認しましょう
- ④用量・用法を守りましょう 分娩前2~8週間の間隔で2回注射  
(子豚や肥育豚に注射しても効果はありません)

## 早期通報の徹底

主な症状は、元気消失、食欲不振、嘔吐及び水様性下痢ですが、様々な症状を示すため、TGE、豚口タウウイルス病、大腸菌性下痢、サルモネラ症などとの鑑別が必要です

\* 異常を認めた場合は、速やかにご連絡ください

---

★異常を認めた場合は家畜保健衛生所に連絡してください

**連絡先: 0574-25-3111**

土日・祝日・閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は0574-25-3484 にお願ひします

---

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092